



### 列車が一齊に汽笛

御慶事當日を期して 御杯事の儀の刻限に 御慶事當日御杯事の儀の刻限に全國の各列車は一齊に汽笛を吹き鳴らす由

### 御慶事町會

明日平町で 諸般の案件を 平町にては明廿五日前午十時から役場議事室に於て町會を開き攝政官御成婚奉祝に關する諸般の件を附議する由

### 坑夫間

至つて平靜 平署の大警戒 石城郡内の各炭礦にては既記の如く労働組合の組織を傳くられ殊に朝鮮人坑夫が

### 平地方は大恐慌を

雨露を見ない爲めに 風邪は激烈な流行を極め 麥作は枯死するの外なし 協議した 平地方は舊臘中から晴天續きにて空氣乾燥の爲め風邪が激烈な流行を極めて居るが更に今後二週間に上雨露を見ざる場合麥作は全々枯死するの外なき爲め農家は大恐慌を來したので郡當局は是れが對策を考究中

### 奉祝の諸會

平喜多會主催 住吉屋にて 一時から住吉屋本店に於て攝政官御成婚奉祝會を催す由だが番組は左の如くであつて出席者には紀念扇一本宛を贈呈する由 (素譚)翁、高砂、田村、

### 本社の庭先に

投げ込んだ大きな包 哀れな母子に幸多かれと 溢い情けを込めた美しさ 亭主は周旋業の手に掛つて行衛不明となつた後に産褥に備みながら四人の子を養はねばならぬ柳町の悲惨な古渡一家に就いては屢報の如く毎日日本社宛に慰問の金品を贈る同情者多く人の情けの如何に温きものであるかを痛感せしめつゝあるが更に昨日は田中町に住む太陽生命保險株式會社警備監督所主任長瀬卯太氏が哀れな母子に恵み多かれと見るも可愛らしい左の品々

子供マント二枚、子供用一枚、メリヤス掛引一枚、前掛一枚、子供襪三本、同足袋四足、よだれ掛二枚、子供袖なし一枚、靴下一足、大人シヤツ一枚、子供メリヤスシヤツ二枚、同寝冷知らず四枚、メリヤス風扇一枚

### 眞性慾問題

眞性慾問題 (豎) 爲行殖性 即ち身を殺して仁をなすのは女性天成の美質といつても差し支ない。それが性殖行為に於て最も明らかに顯はれるのである。斯く考察すれば性行為は最も高尚な詩人的性質のものであるが、但し斯く意識しつゝ性の事業を完成しやうとするものは人類中に其の数が恐らくそう多くはあらず。多くの場合、子を設けんがために夫婦となるのではなくて、夫婦になつて見たれば子供が自ら出來たといふのが許りない人間生活の自然であらふ、子を生むで父母愛に満足する者も勿論あるには相違ないが子を生み過ぎて悲觀して人間も決して少くは申されぬ、若し人類が各自の意志と興味とによつて恣に子を生むものとしたら人口減少に脅かされる國民は獨り佛國民のみではなかつたらうと思はれる。斯の如き傾向の人類に自然が特に強烈なる性慾を賦與して、子を生む事の困苦に堪しめんとしたは全く當を得た妙機である

### 不平受付

投書歡迎 奉祝の滑稽行列 御慶事の日青年團が提灯行列を致しますから私は假裝して参加しやうと思つたのですが滑稽行列は平警察署が許可しないとの事ですがどうも心から奉祝の意を表す爲め幾分でも賑やかな行列としたい考へから假裝するのはすが是れを止めることは少しわからない話です (不平生)

### 不平生

伊藤署長の答 假裝行列が絶対に悪いと云ふ譯ではないのです。云々 除り風俗を害したり公安を亂す様な惶れあるものは全々許可出来ぬと傳へたのです。面白く趣向を凝らした假裝等は趣向を獎勵してもよいと考へて居る位です

### 常磐片々

二十六日、國民歡びの日の 天氣豫報「晴」とある、夫公亦日の御子に幸せるものだが月餘の晴天續き、少からず地方民を脅威す 二十六日が濟んだら一雨願ひ度い 石城炭界に在る鮮人至つて 平靜とある 彼等も同胞、色眼鏡で見るは禁物

### 各銀行休業

奉祝せんため 平町各銀行にては廿六日の

### 石城農會總會

豫算附議其他 石城郡農會總會は本日午前十一時より郡議事室に於て開會大正十三年度豫算を附議し郡内各町村農會役員會開催の件に關して協議した

### 平署小頭任命

石城郡 飯野村消防小頭山野邊鶴次郎、仲田松之助、北郷勝雄の三氏辭職し伊藤定之助、遠藤市太郎、鈴木伊勢松の三氏小頭に就任し小名濱

### 平町の種痘

日割は 廿八九の兩日 平町に於ける種痘は廿八日は古鍛冶町矢吹醫院及び出町赤心堂分院、廿九日には新川町若松醫院にて午前九時から午後三時迄の間に施行される筈だが區域分擔は

### 平町人事

△白銀町谷田己之助三女みつつ子(四つ)

### 左の如くである

(矢吹醫院) 新町、長橋、研古、紺屋、一丁目、木、田中、銀冶、揚土、久保、八幡小路、堂の前、大館、道匠小路、七軒、北目、胡麻澤、播磨小路、舊城跡、六間門、三の丸、杉平、櫻町、(赤心堂病院) 田町、二丁目、三丁目、南白銀、鐵道官舎、(若松醫院) 五丁目、新川、月見、南町、北白銀、柳、町、四軒、梅ヶ町、仲間、番匠、應匠、彌宜、九品、寺前、鎌田、立町、大工、四丁目